

令和5年度事業報告

【総務】

《基本方針》

持続可能な法人に向けてミドルマネージャーを充足させるため、管理職で構成するワーキングチーム（イノベーション・人財定着・ビルドアップ）、法人横断委員会（広報・研修）と連携し、業務効率化による負担の軽減や、やりがいと安心感を向上させることによる人財定着に注力します。

《成果》

- ①第7期マスタープラン策定を通じ、部長職によるOJT及びスーパーバイズによって管理職・指導職を育成し、マスタープランを完成することができました。
- ②スタッフが安心して働き続けられるよう既存制度の見直し、リスクリカレント教育についての調査を検討し、一部制度化できました。
- ③各種優良企業認定の取得に向けた調査をする最中、働きやすさやワークライフバランスの推進状況を外部へ発信し、人財確保に繋ぐことができました。

【清流園】

《基本方針》

利用者が安心とやりがいをもって活動していただけるよう、サービスや専門知識について振り返る機会を設けながら人財育成に力を注ぎます。また地域共生社会の実現に向け、各関係者と連絡を取りながら、協働して取り組みを実施します。

《成 果》

- ①中堅以上スタッフが人財育成の理解を深め、1～3年目スタッフと話し合う場を年12回設けました。
- ②地域に知ってもらうだけでなく協同意欲が高められるように、3つのイベントに参加しました。
- ③虐待防止チェックリストをもとに組織（チーム）として、スタッフ同士で支援を振り返る場を年2回設けました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	NPO法人日本プラダール・ウィリー症候群協会	6月4日	PWS支援者ネットワーク第47回定例会	Web	1名
2	兵庫県社会福祉協議会	6月19日	障害福祉従事者新任職員研修	Web	2名
3	(株)アイ・ピーアイファーストペンギン	7月6日 7月10日	出張ドライビングスクール安全運転講習	清流園	5名
4	兵庫県知的障害者施設協会	8月24日	カスタマーハラスメント対応	兵庫県福祉センター	1名
5	兵庫県知的障害者施設協会	9月1日	強度行動障害SV養成事業ブラッシュアップ研修	(福)陽気会	2名
6	兵庫県知的障害者施設協会	11月28日	人材育成と組織運営について	三田市総合福祉保健センター	2名
7	兵庫県知的障害者施設協会	12月5日	あいて心を掴む、新感覚の対人スキル『ツッココミュニケーション』	兵庫県福祉センター	1名
8	兵庫県知的障害者施設協会	1月18日	アセスメント研修	兵庫県福祉センター	1名
9	兵庫県知的障害者施設協会	3月4日	強度行動障害SV養成事業実践報告会	兵庫県福祉センター	2名

【セントラル武庫】

《基本方針》

地域共生社会を実現するために、利用者が安心して暮らしていける地域環境への配慮を行い、それを支えていけるスタッフの専門性（自閉スペクトラム症や加齢にともなう重度化等）を向上させます。

《成 果》

- ①業務整理をするために各担当の業務を見える化（リスト化）し、2割削減を行いました。
- ②仕事のやりがいや不安を話すことでスタッフ満足度を高めるよう、年5回スタッフと話し合う機会を設けました。
- ③正しい知識や支援方法を学ぶために、臨時スタッフを含む4名のスタッフが外部研修に参加しました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	兵庫県社会福祉協議会	7月7日	OJTリーダー養成研修（基礎編）	福祉人材研修センター	1名
2	兵庫県知的障害者施設協会	1月18日	アセスメント研修	兵庫県福祉センター	1名
3	兵庫県社会福祉事業団	2月8日 2月15日 2月29日	相談支援専門員従事者研修	Web	1名
4	兵庫県社会福祉協議会	2月15日 2月29日	相談面接技術研修（実践編）	関西学院大学	1名

【塚口福成園】

《基本方針》

塚口福成園だけで完結することのない地域共生社会の実現を目指します。各関係機関とも連携を取りながら、利用者の安全確保とニーズに合う多機能型（生活介護事業・就労継続支援B型事業）のサービス提供を実施します。

《成果》

- ①個別育成面接のなかで、個別にスタッフのやりがい向上に向けての実習や資格取得に繋がる人財育成をしました。
- ②事業所が地域の社会資源の1つとして望まれるように場所提供や見学受入・地域清掃等の協力を行い、地域との連携強化を図りました。
- ③事業所の経営安定に向けて、利用者のニーズに合うサービス調整を行いながら稼働率98.6%にしました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	(株)アイ・ビーアイ ファーストペンギン	6月7日	出張ドライビングスクール 安全運転講習	塚口福成園	3名
2	全国社会福祉協議会	6月15日	いざ実践! 新時代の販売力向上セミナー	We b	1名
3	(福)来島会	6月20日	スーパーバイズを活用した 実践報告会	We b	3名
4	兵庫県社会福祉協議会	7月7日	OJTリーダー養成研修(基礎編)	福祉人材研修センター	2名
5	日本知的障害者福祉協会	7月13日~ 7月14日	全国知的障害関係施設長等会議	東京国際フォーラム	1名
6	兵庫県社会福祉協議会	7月24日 7月25日	相談面接技術研修(基礎編)	福祉人材研修センター	1名
7	兵庫県社会福祉協議会	7月27日 9月14日	OJTリーダー養成研修(実践編)	福祉人材研修センター	1名
8	全国社会福祉法人 経営者協議会	9月21日 9月22日	第42回 全国社会福祉法人経営者大会	神戸ポートピアホテル	1名
9	兵庫県立 男女共同参画センター	9月19日 9月26日	自分らしく組織で活躍するために リーダーシップとネットワークづくり	兵庫県立 男女共同参画センター	1名
10	尼崎市民間 社会福祉施設連絡協議会	12月19日	カントクの見る目 人を育てる視点	尼崎市立 中央北生涯学習プラザ	1名

【塚口福成園】

≪外部研修受講一覧≫

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
11	兵庫県知的障害者施設協会	1月18日	アセスメント研修 行動障害のある人へのフォーマルアセスメント	兵庫県福祉センター	1名
12	兵庫県社会福祉協議会	1月25日 1月26日	相談面接技術研修（基礎編）	福祉人材研修センター	2名
13	兵庫県社会福祉協議会	2月15日 2月29日	相談面接技術研修（実践編）	福祉人材研修センター	1名
14	兵庫県知的障害者施設協会	3月4日	強度行動障害スーパーバイズ養成事業における実践報告会	兵庫県福祉センター	3名

【杭瀬福成園】

《基本方針》

障害特性に応じた専門的な支援を向上させ、スタッフ一人ひとりが利用者への感謝を込めてサービスを提供します。それらの取り組みや利用者支援の工夫等が新規利用者の獲得のつながるようPRします。また、地域と事業所がお互いにやりがいや必要性を感じることが出来る交流の機会を企画・実施することで地域との関係性を深化させます。

《成果》

- ① 「強度行動障害研修」を通して、知識と適切な支援方法を学び、利用者の安心につながるためにスケジュール支援と空間の構造化をすすめました。
- ② 重度支援対象の利用者が半数を超えるなか、虐待防止、専門的な支援を向上させるために事業所独自の支援標準化マニュアルを作成しました。
- ③ 魅力のある取り組みや障害特性に応じた専門的支援等を新パンフレットで紹介し、1月にはHPで発信しPRしました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	兵庫産業保健 総合支援センター	5月16日	睡眠とメンタルヘルス	兵庫県医師会館	1名
2	兵庫県社会福祉協議会	5月22日	障害福祉従事者新任職員研修	福祉人材研修センター	1名
3	(福) 来島会	6月20日	スーパーバイズを活用した 支援の実践報告会	Web	4名
4	兵庫県社会福祉協議会	7月4日	OJTリーダ養成研修(基礎編)	福祉人材研修センター	1名
5	ジェイアイシーウエスト(株)	7月12日	障害福祉サービス等事業所、介護施設・事業所向け業務継続セミナー	Web	1名
6	(福) いたみ杉の子	7月14日	支援困難なケースをどうとらえ、どう支援するか	メゾン杉の子	3名
7	兵庫県社会福祉協議会	7月24日 7月25日	相談面接技術研修(基礎編)	福祉人材研修センター	1名
8	(一社)全日本自閉症支援者協会近畿ブロック	7月31日	強度行動障がいのある人の地域での暮らしを考えるin高槻~当事者の立場を通して~	高槻市立生涯学習センター	1名

【杭瀬福成園】

≪外部研修受講一覧≫

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
9	(株) アイ・ビーアイ ファーストペンギン	8月18日	出張ドライビングスクール 安全運転講習	杭瀬福成園	2名
10	兵庫県社会福祉協議会	10月3日	アンガーマネジメント研修	Web	1名
11	大阪市立男女共同参画セン ター子育て活動支援館	12月23日	介護離職をしないために仕事をしながら 介護する準備できていますか	クレオ大阪子育て館	1名
12	兵庫県知的障害者施設協会	1月18日	アセスメント研修	Web	1名
13	兵庫県社会福祉協議会	1月25日 2月6日	相談面接技術研修（基礎編）	福祉人材研修センター	1名
14	知的障害児（者）と重症心身障害児 （者）のいのちと暮らしを守る会	2月16日	福祉の集い	兵庫県福祉センター	1名
15	兵庫県知的障害者施設協会	3月4日	強度行動障害スーパーバイザー 養成実践報告会	兵庫県福祉センター	1名

【あいあい】

《基本方針》

スタッフ個々がおもてなしの心をベースにしながら「専門性」と「楽しさ」を追求した活動を提供することで、利用者が「来て良かった」と思えるサービスを提供します。また地域共生社会の実現に向け、相互理解が深められるように事業所の機能を活用します。

《成果》

- ①業務効率化を図るため既存のマニュアルを更新しました。現状にあった年間計画に更新することで、毎月の業務遂行状況が確認しやすくなり業務効率化を図ることができたため、業務負担の軽減に繋がり年間の超過勤務時間を維持しました。
- ②コロナ禍により関わりの減ってしまった地域交流の機会拡大のため、新たに尼うえるフェアへ参加し自主製品販売を継続することで、あいあいを知っていただく機会が増えました。また再度顔の見える関係が拡大・維持できるように、杭瀬福成園と合同でのイベントを11月に開催し、相互理解の深化へとつなげました。
- ③利用者からリクエストを募り「楽しめる活動」について検討を行い、日々のプログラムにおいて新たな活動の提供を行い選択肢が増えるように努めました。また新たな自主製品、製品のPR方法の検討を行いました。クッキー製品材料の物価高騰による課題があり継続検討に至りました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	兵庫県社会福祉協議会	5月22日	障害福祉従事者新任職員研修	福祉人材研修センター	1名
2	NPO法人日本プラダール・ウィリー症候群協会	6月4日	PWS支援者ネットワーク第47回定例会	Web	1名
3	(福)来島会	6月20日	スーパーバイズを活用した支援の実践報告会	Web	1名
4	兵庫県社会福祉協議会	7月7日	OJTリーダ養成研修(基礎編)	福祉人材研修センター	1名
5	(株)アイ・ピーアイファーストペンギン	8月23日	出張ドライビングスクール安全運転講習	あいあい	3名

【あいあい】

≪外部研修受講一覧≫

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
6	兵庫県社会福祉協議会	10月3日	アンガーマネジメント研修	Web	1名
7	兵庫県知的障害者施設協会	11月28日	人材育成と組織運営について	三田市 総合福祉保健センター	1名
8	兵庫県知的障害者施設協会	3月4日	強度行動障害スーパーバイザー 養成実践報告会	兵庫県福祉センター	1名

【チャレンジ・コヤリバ】

《基本方針》

利用者の自己実現が叶い、就労を通じて安心した地域生活を送れるように、就労支援や各障害特性に合わせた支援を目指します。就労支援と生活支援のプログラム強化を行い、より多くの障害のある方が利用したくなる事業所を目指します。また、障害のある方の働きや就労支援を知っていただける発信と地域啓発活動を行い認知向上につなげます。

《成果》

- ①地域との交流を深め、地域のことを知り事業所のことを知ってもらい、相互理解を深めることを目指し、利用者とともに地域行事へ参加しました。明和夏祭りを含む地域イベントへの参加4回と「令和5年度『1. 17は忘れない』地域防災訓練」への参加。2回の共同実施を含む、年間48回の地域清掃などの参加や活動を行いました。
- ②自主製品や受託作業を含めて、地域に貢献しつつ作業収入増を目指しましたが、自主製品は販売には至りませんでした。受託清掃については21%の収入増にはなりませんが、近隣地域からの依頼には至りませんでした。
- ③取り入れた専門のアセスメントツール、ワークサンプル幕張版（MWS）を運用し、マニュアルを見直して、改訂をしました。プログラムは定着して、携わるスタッフ全員が提供できるようになりました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	ジェイアイシーウエスト（株）	7月12日	障害福祉サービス等事業所、介護施設・事業所向け業務継続セミナー	Web	1名
2	兵庫障害者職業センター	7月25日 7月27日 7月31日	就業支援基礎研修	神戸市立産業振興センター	1名
3	兵庫県社会福祉協議会	7月27日 9月14日	OJTリーダー養成研修（基礎編）	福祉人材研修センター	1名
4	阪神南障害者就業・生活支援センター	9月7日	就労定着を目指すセミナー	木口記念会館	1名
5	兵庫県知的障害者施設協会	9月12日	今と未来を考える会議	明石市複合型交流拠点ウイズ	1名
6	兵庫県社会福祉協議会	9月20日	リーダーシップ研修	Web	1名

【チャレンジ・コヤリバ】

≪外部研修受講一覧≫

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
7	全国セルフ協議会	9月14日 9月15日	全国社会就労センター 総合研究大会	ホテル日航大分 オアシスタワー	1名
8	全国社会福祉法人 経営者協議会	9月21日 9月22日	第42回 全国社会福祉法人経営者大会	神戸ポートピアホテル	1名
9	近畿セルフ協議会	10月26日	近畿社会就労センター 総合研究大会	京都テルサ	1名
10	(一社) 福祉経営管理実践研究会	11月18日	第2回全国大会	難波御堂筋ホール	1名
11	日本セルフセンター	11月22日	差業種別部会	TKP市ヶ谷カンファ レンスセンター	1名
12	NPO法人全国就業支援 ネットワーク事務局	12月5日	就労系事業所からの一般就労へ の在り方を学ぶ	Web	1名
13	日本財団	12月16日 12月17日	就労支援フォーラム NIPPON2023	ベルサール渋谷 ファースト	3名
14	大阪府精神障がい者 自立支援事業所連絡会	2月10日	大阪生活訓練NET 実践技術リモート研修会	エルおおさか	1名

【サポートセンターまつば】

《基本方針》

利用者が歳を重ねても安心して利用していただけるように重度高齢利用者支援についての専門性を高めます。また、笑顔で安心した生活を提供できるように、学んできた各障害種別（自閉スペクトラム症、ダウン症、強度行動障害等）のスキルを用いて笑顔で安心できる環境を作ります。スタッフが利用者一人ひとりに親切丁寧なサービスを提供できるように人財育成を行います。

《成 果》

- ①障害福祉ならではの加齢にともなう重度化支援として、サービス内容、環境構成などの特色を活かした支援を行いました。
- ②利用者に安心、満足していただけるサービスを提供できるためにも、スタッフの育成や適切な業務分担、システムやアウトソーシングを取り入れた業務効率化を図りました。
- ③ホームページやSNSなどで事業内容の広報活動を行い、より良い人財確保や環境づくりなど事業の維持向上のため、利用契約者を増やせるようにアプローチしました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	兵庫県社会福祉協議会	5月22日	障害福祉従事者新任職員研修	福祉人材研修センター	1名
2	兵庫県社会福祉協議会	6月19日	障害福祉従事者新任職員研修	Web	1名
3	(福)来島会	6月20日	スーパーバイズを活用した実践報告会	Web	1名
4	(株)アイ・ビーアイファーストペンギン	6月28日	出張ドライビングスクール安全運転講習	サポートセンターまつば	2名
5	兵庫県社会福祉協議会	6月30日	はじめて福祉の仕事に就くひとのための研修(基礎編)	Web	1名
6	兵庫県社会福祉協議会	7月24日 7月25日	相談面接技術研修(基礎編)	福祉人材研修センター	1名
7	兵庫県社会福祉協議会	8月2日	組織マネジメント基礎講座	Web	1名
8	ひょうご福祉のまちづくり研究所	8月18日	ひょうごノーリフティングケア地域研修	尼崎リサーチ・インキュベーションセンター	2名

【サポートセンターまつば】

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
9	兵庫県社会福祉協議会	9月5日	はじめて福祉の仕事に就くひとのための研修（基礎編）	Web	1名
10	兵庫県社会福祉協議会	11月22日	リスクマネジメント研修	福祉人材研修センター	1名
11	兵庫県知的障害者施設協会	1月18日	アセスメント研修	兵庫県福祉センター	1名
12	兵庫県知的障害者施設協会	3月4日	強度行動障害SV養成事業 実践報告会	兵庫県福祉センター	1名

【ぷちるぽ】

《基本方針》

住み慣れた地域での安心できる暮らしが継続できるように、本人の宿泊経験の増加や緊急時の利用、介護者のレスパイトを目的とした宿泊を提供します。日中事業所とは違った利用者の状況に対して支援を行い、スタッフ間で情報共有を行うことでより利用者の全体像の理解を深めます。

《成 果》

- ①必要な人財の雇用や環境整備により超過勤務の削減につなげ効率的に業務を行いました。
- ②法人唯一の短期入所事業として、事業内容やスタッフの働き方、支援工夫等の広報を行いました。
- ③学んだ各障害種別（自閉スペクトラム症、ダウン症、強度行動障害、重度高齢者など）に対する支援を深め、支援環境を整えました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	NPO法人 ライフサポートここはうす	8月7日	自閉症について学ぶ基礎講座ベーシックコース 視覚的にわかりやすく	Web	1名
2	NPO法人 ライフサポートここはうす	12月16日	自閉症について学ぶ基礎講座ベーシックコース 柔軟に生きる支援	Web	1名

【セントラル】

《基本方針》

地域共生社会を実現するために、利用者が安心して暮らしていける地域環境への配慮を行い、それを支えていけるスタッフの専門性（中度・軽度利用者支援方法等）を向上させます。

《成 果》

①各ホームの収支バランスを確認しながら、必要人員の採用計画を立て、臨時スタッフ5名を雇用し、無理のない勤務体制を整えました。

②ほくほく・なんなんの移転計画を踏まえ各ホームの現状の課題等を整理し、将来のエリア制に向けての計画等を構想しました。移転計画は新しいグループホームの仮契約まで進みました。

③中度・軽度の利用者等への支援で必要な知識や支援方法を正規スタッフが学び、ホーム毎の会議の中で臨時スタッフに2回以上研修等を行い支援方法を伝達しました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	(福)来島会	6月20日	スーパーバイズを活用した実践報告会	Web	2名
2	障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会	10月16日～11月20日	第19回日本グループホーム学会オンライン全国大会	Web	1名
3	千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡会	2月1日～2月29日	第15回千葉県障害者グループホーム大会	Web	3名

【相談支援センターことのは】

《基本方針》

自立した生活の実現に向けて、本人の意思や最善の利益を尊重し、常に本人の立場に立って支援します。また、今後の社会資源の創出のため、関係機関と連携を行い、地域づくりを含めた相談支援を実践します。それらを実現すべく、持続可能なサービス提供と質の向上のため、人財育成と研鑽に力を注ぎ、変化に対応できる相談支援体制を構築します。

《成 果》

- ①常に学ぶ姿勢と行動を意識し、専門職として知り得た知識やスキルを他に波及できるよう、様式に基づいて報告するだけでなく、学んだ知識に対して資料をオリジナルで作成し、発表する機会を設けることができました。
- ②あらゆる関係機関と連携を図り、利用者の利益のために社会資源の把握をおこなう中で、高齢分野との連携が深まり、地域イベントの場所提供を依頼されるなど、社会資源の1つとして地域活性化の役割を担いました。
- ③安定した経営が持続できる相談支援体制を構築するため、地域の課題やニーズに応じながらも負担軽減できるよう、情報共有やチーム支援を意識して取り組みましたが、スタッフの長期休暇もあり、少人数の事業所でカバーしきれず、休日出勤を要したり、業務整理は不十分でした。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	兵庫県社会福祉協議会	5月10日～ 5月23日	組織マネジメント基礎講座 5月開講分 第1回配信	Web	1名
2	兵庫県社会福祉協議会	5月24日～ 6月6日	組織マネジメント基礎講座 5月開講分 第2回配信	Web	1名
3	兵庫県社会福祉協議会	6月7日～ 6月13日	組織マネジメント基礎講座 5月開講分 まとめ配信	Web	1名
4	尼崎市健康福祉局 疾病対策課精神保健担当	6月29日	精神障害の基本的理解と 支援の工夫	小田南生涯学習プラザ	1名
5	兵庫県社会福祉協議会	7月20日 8月17日	管理職研修	Web	1名

【相談支援センターことのは】

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
6	兵庫県精神保健福祉センター	9月15日	精神障害者の理解と支援について	Web	4名
7	日本知的障害者福祉協会 相談支援部会	12月5日～ 12月18日	相談支援・就業支援セミナー	Web	2名
8	日本財団	12月16日 12月17日	就労支援フォーラム NIPPON2023	ベルサール渋谷 ファースト	1名
9	兵庫県	1月30日	触法障害者支援啓発研修	兵庫県立 兵庫津ミュージアム	1名
10	近畿社会就労センター協議会 兵庫社会就労センター協議会	2月29日	第39回近畿社会就労支援センター職員研修会（兵庫大会）	三宮研修センター	2名

【尼崎市障害者就労・生活支援センターみのり】

《基本方針》

尼崎市の委託事業として、就労を希望する方から相談を受け、就労準備、意欲喚起、評価、実習、職場定着など一貫した就労支援を行います。また市内の就労支援の中核事業所として、尼崎市内の就労支援をバックアップしつつ、企業と福祉を繋いで販売機会や就労機会の創出など、様々な方面から障害のある方の「働く・暮らす」の地域づくりを目指します。

《成 果》

①障害のある方や企業への就労相談や福祉的就労の支援、販路開拓事業、交通費助成や定着支援など、多岐に渡る事業を受ける市内で1つしかない事業所としてPRを考へましたが、就労支援の現場での撮影や取材が難しく、就労支援フォーラムの掲載と販路開拓のHP随時更新というPRのみできました。

②主に就労支援の中核事業所として、学校や企業、障害福祉の支援機関や相談支援事業所、困窮者支援機関や地域の繋がりなど、障害福祉の枠に捉われず、あらゆる関係機関との繋がりを持ち、企業や事業所から会議参加の要請に応えるようにしました。その中では、尼崎市内で開催されたベトナムの祭りにも声をかけていただくなど、関係機関の繋がりを広げることができました。

③限られた人員で多岐に渡る事業を展開するため、業務負担の偏りが目立つ時には、超過勤務の状況を鑑みて、業務担当を変更したり、負担を分散する調整等を行ったりして、全員が年間平均超過勤務が10時間以内に抑えることができました。

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
1	(福) いたみ杉の子	5月18日	発達障害とその傾向を持つ学生の就労支援セミナー	Web	4名
2	NPO法人 全国就業支援ネットワーク	7月7日	第5回就業生活支援基礎講座	Web	1名
3	(独) 高齢・障害・求職者 雇用支援機構	7月25日 7月27日 7月31日	就業支援基礎研修	神戸市立 産業振興センター	1名
4	阪神南障害者就業・生活 支援センター	9月7日	職場定着の専門家「ジョブコーチ」を利用するには	木口記念会館	2名

【尼崎市障害者就労・生活支援センターのみり】

《外部研修受講一覧》

No	主催者	期間	研修内容	場所	参加
5	(独) 高齢・障害・求職者 雇用支援機構	10月13日	就労支援機器説明会	大阪障害者職業センター	1名
6	阪神南障害者就業・生活支 援センター	11月7日	法律相談の活用について	木口記念会館	1名
7	(独) 高齢・障害・求職者 雇用支援機構	11月17日	就業支援実践研修 (発達障害コース)	新大阪丸ビル別館	1名
8	日本財団	12月16日 12月17日	就労支援フォーラム NIPPON2023	ベルサール渋谷 ファースト	2名
9	近畿社会就労センター協議会 兵庫社会就労センター協議会	2月29日	第39回近畿社会就労支援セン ター職員研修会(兵庫大会)	三宮研修センター	1名
10	兵庫県社会福祉協議会	2月15日 2月19日	相談面接技術研修(実践編)	関西学院大学	1名

【障害者就労支援事業】

《基本方針》

尼崎市社会福祉協議会との社会福祉法人同士のコラボレーションした公益事業という内容を活かして、地域福祉に関わる方々へも広く周知を行い、障害のある方や生きづらさを抱える方の自立の一助となるようにします。

《成 果》

- ①社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会から受託している清掃事業を、障害者支援だけでなく困窮者支援にも活用できるように、関係機関16事業所へ事業の周知を行いました。新たに利用していただける事業所が1事業所が増えました。
- ②障害の有無に関わらず様々な困難のある方々に利用してもらえるように、各機関へ連携を強化し受け入れ体制を整えました。困窮者支援対象者の受け入れはありませんでしたが、関係機関から受け入れに関する質問もあり、理解を深めることができました。
- ③コロナ禍で職場実習の機会が少なくなっている特別支援学校の生徒に、活用してもらえるよう受け入れ態勢を整えようと学校側と話を進めましたが、課題（学生の引率など）に対して具体的に取り組むまでにいたりませんでした。

【リレくらしサポートセンター】

《基本方針》

尼崎市内の障害のある方々が安心して生活できるように、グループホームの空床情報や生活介護事業の基礎情報の公表や、ネットワーク会議を開催することでグループホーム、短期入所、生活介護事業の活性化を図ります。緊急時でも市内の関係機関で受け入れられる環境作りとコーディネートを行います。

《成 果》

- ①事業の理解が深まるように、事業内容をホームページやInstagram等を使い、法人内外へ広報しました。
- ②市内のグループホームや短期入所、生活介護事業所に対して有益な情報共有や研修を提供できるネットワーク会議を企画・運営しました。また会議後はアンケートを行い、今後の会議内容や参加率の増加などにつなげる取り組みを行いました。
- ③ネットワーク会議や訪問を通じて関係機関との連携を深め、得た情報は行政と情報共有や提言を行い、利用者が安心して生活できる町づくりにつなげました。